Nikon

NIKKOR

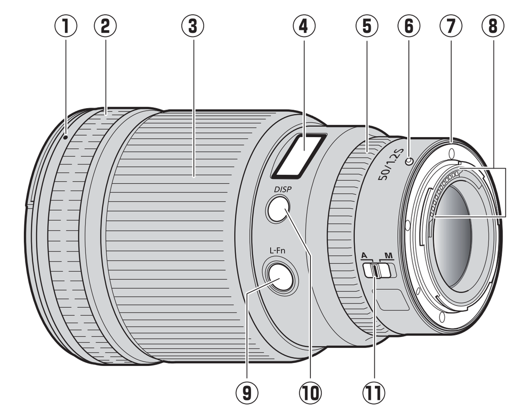
NIKKOR Z 50mm f/1.2 S

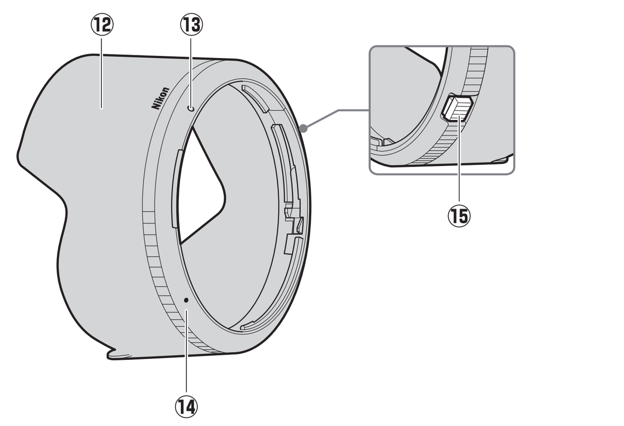
- Jp 使用説明書
- En User's Manual
- Fr Manuel d'utilisation
- Sc 使用说明书
- Es Manual del usuario
- Kr 사용설명서

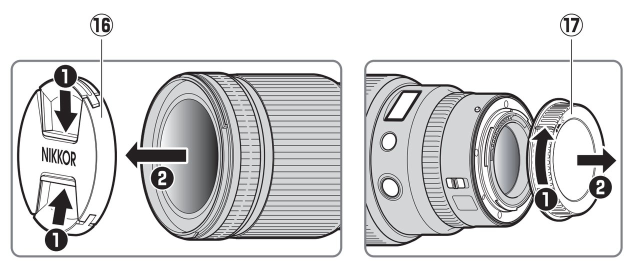
CE

Printed in Thailand
7MMA4264-02 △

NIKON CORPORATION







Jp 使用説明書

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書もご覧ください。

- このレンズは、ニコン Z マウントのミラーレスカメラ専用です。
- カメラのファームウェアを最新版にバージョンアップしてお使いください。ファームウェアが最新になっていない場合、レンズを正しく認識しなかったり、機能の一部が使用できないことがあります。最新のファームウェアは、ニコンダウンロードセンターからダウンロードできます。
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。

⃠ は、してはいけない内容です。
❗ は、実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

- **分解禁止** 分解、修理または改造をしない
  落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない
  感電やけがの原因になります。
- **実行** 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源を取り外す
  放置すると、発火、やけどの原因になります。
- **禁止** 水でぬらさない
  ぬれた手で触らない
  感電や発火の原因になります。
- **禁止** 引火、爆発のおそれのある場所では使わない
  プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、爆発や火災の原因になります。
- **禁止** レンズで直接太陽や強い光を見ない
  失明や視力障害の原因になります。
- **禁止** 幼児の手の届くところに置かない
  故障やけがの原因になります。
  小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
- **禁止** 高温環境や低温環境では、直接触らない
  やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

⚠ 注意

- **禁止** レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない
  集光して、内部部品の破損や発火の原因になることがあります。逆光撮影では、太陽を画角から十分にずらしてください。画角から太陽をわずかに外しても、発火の原因になります。
- **禁止** 夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない
  故障や発火の原因になります。
- **禁止** 三脚などにカメラやレンズを取り付けたまま移動しない
  故障やけがの原因になります。

レンズの使い方

各部の名称と機能

左図で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。

① レンズフード着脱指標	レンズにレンズフードを取り付けるときの指標です。	詳しくは ➡D
② すべり止めゴム	—	—
③ フォーカスリング	手動でピントを合わせるときに使用します。 ・オートフォーカス時に手動でピントを合わせて撮影する場合は、シャッターボタンを半押しした状態でフォーカスリングを回してピントを合わせてから、シャッターボタンをさらに押し込みます。	—
④ レンズ情報パネル	撮影距離や被写界深度などの情報を表示します。	詳しくは ➡B、C
⑤ コントロールリング	このリングを回転させると、[絞り] や [露出補正] などカメラで設定した機能を使用できます。詳しくは、カメラの説明書に記載されている［カスタムボタンの機能］または［カスタムボタンの機能 (撮影)］の説明をご覧ください。	—
⑥ レンズ着脱指標	カメラにレンズを取り付けるときの指標です。	詳しくは ➡A
⑦ レンズマウントゴムリング	—	—
⑧ CPU 信号接点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。	—
⑨ L-Fn ボタン	このボタンを押すと、カメラで設定した機能を使用できます。詳しくは、カメラの説明書に記載されている [カスタムボタンの機能] または [カスタムボタンの機能 (撮影)] の説明をご覧ください。	—
⑩ 表示切り換えボタン	レンズ情報パネルの表示を切り換えたり、設定を保存するときに使います。	詳しくは ➡B、C
⑪ フォーカスモード切り換えスイッチ	フォーカスモードを切り換えられます。 A：オートフォーカスになります。 M：マニュアルフォーカスになります。 ・カメラのフォーカスモードがマニュアルフォーカスのときは、レンズで［A］を選んでいてもマニュアルフォーカスになります。	—
⑫ レンズフード	画像に悪影響を及ぼす光線をカットします。レンズ面の保護にも役立ちます。	詳しくは ➡D
⑬ レンズフードセット指標	レンズにレンズフードを取り付けるときの指標です。	
⑭ レンズフード取り付け指標		
⑮ レンズフードロック解除ボタン	レンズフードを取り外すときに使用します。	
⑯ レンズキャップ（フロントキャップ）	—	—
⑰ レンズキャップ（リアキャップ）	—	—

A カメラへの取り付け方・取り外し方

取り付け方

1. カメラの電源を OFF にして、レンズのリアキャップとカメラのボディーキャップを外す
2. カメラとレンズのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカチッと音がするまでレンズを回す

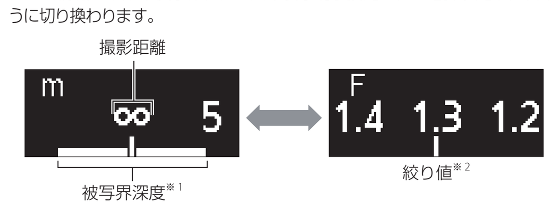
取り外し方

1. カメラの電源を OFF にする
2. レンズ取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す

B レンズ情報パネルの表示

このレンズをカメラに取り付けてカメラの電源を ON にすると、レンズ情報パネルが点灯します。

- レンズ情報パネルの表示は、レンズの表示切り換えボタンを押すたびに次のように切り換わります。



※1 被写界深度は、カメラの撮影モードが A または M の場合に表示されます。

※2 絞り値は、カメラの撮影モードが A または M の場合のみ表示されます。その他の撮影モードでは、図のように表示されます。

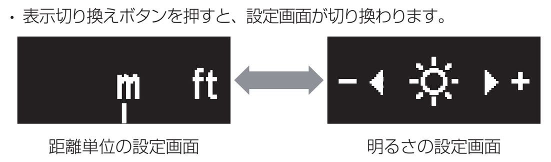
- フォーカスモード切り換えスイッチを切り換えると、選択したフォーカスモード（[AF] または [MF]）が一瞬表示されます。
- カメラの半押しタイマーがオフになったとき、またはレンズの操作を行わないまま約 10 秒経過したとき、レンズ情報パネルは消灯します。表示切り換えボタンを押すと、レンズ情報パネルが再度点灯します。

> **レンズ情報パネルに表示される数値について**
> レンズ情報パネルに表示される撮影距離や被写界深度などの数値は、おおよその目安です。
>
> **ボケ像が欠けて写る場合は**
> 高速のシャッタースピードや開放付近の絞りで撮影すると、ボケ像が欠けて写ることがあります。ボケ像の欠けが気になるときは、シャッタースピードを遅くしたり、絞り値を大きくすると目立たなくなります。

C レンズ情報パネルの設定

距離を表示するときの単位（m（メートル）または ft（フィート））や、レンズ情報パネルの明るさを変更できます。

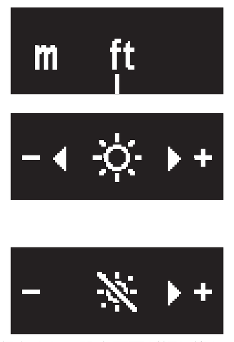
1. **表示切り換えボタンを長押しして設定画面を表示する**
   - 距離単位または明るさの設定画面が表示されます。設定画面では、設定中の項目が点滅します。
   - 表示切り換えボタンを押すと、設定画面が切り換わります。



2. **コントロールリングを回して設定を変更する**

   距離単位の設定
   - コントロールリングを回して、m または ft を選びます。

   明るさの設定
   - コントロールリングを＋（プラス）方向に回すと表示が明るくなり、－（マイナス）方向に回すと暗くなります。
   - 設定できる明るさは 6 段階です。
   - ☼ が ☼̸ になるまでコントロールリングを－方向に回すと、レンズ情報パネルには何も表示されなくなります。



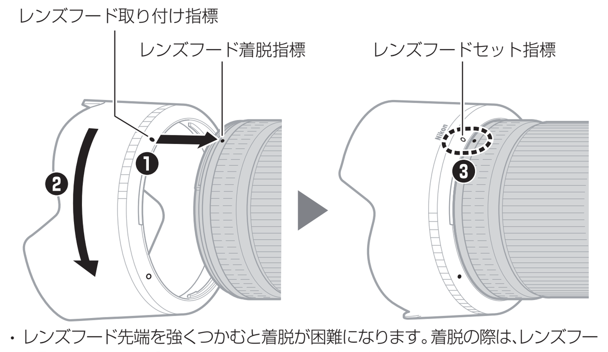
   - 表示切り換えボタンを押すと設定した内容が保存され、設定画面が切り換わります。
   - レンズの操作を行わないまま約 5 秒経過すると、設定画面が終了します。その場合、変更した内容は反映されません。

3. **表示切り換えボタンを長押しして設定画面を終了する**
   - 明るさの設定を ☼̸ にしたときは、レンズ情報パネルに何も表示されなくなります。再度表示切り換えボタンを長押しすると、レンズ情報パネルが点灯します。

D レンズフードの取り付け方・取り外し方

取り付け方

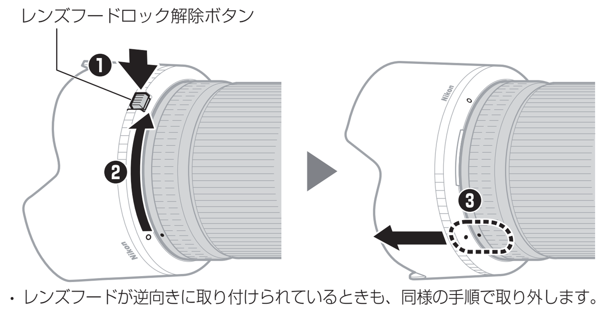
- レンズフード着脱指標とレンズフード取り付け指標を合わせて（❶）、レンズフードを矢印（❷）の方向に回転させ、レンズフード着脱指標とレンズフードセット指標を合わせてください（❸）。



- レンズフード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、レンズフード取り付け指標（●）付近を持って回転させてください。
- 収納時はレンズフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

取り外し方

- レンズフードロック解除ボタンを押さえて（❶）、レンズフードを矢印（❷）の方向に回転させ、取り外します（❸）。



- レンズフードが逆向きに取り付けられているときも、同様の手順で取り外します。

カメラにレンズを取り付けたときのご注意

ピント合わせを行った後に、カメラの電源を OFF にして再び ON にするとピント位置が変わることがあります。ピントをあらかじめ合わせておいて被写体を待つ置きピン撮影などでは、ピントを合わせてからシャッターをきるまでにカメラの電源を OFF にしないことをおすすめします。

カメラの AF 補助光を使用するときのご注意

AF 補助光搭載のカメラの場合、AF 補助光がレンズやレンズフードでさえぎられることがあります。

- カメラの AF 補助光を使って撮影するときの制限についての最新情報は、ニコンダウンロードセンターでご確認いただけます。
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

内蔵フラッシュ搭載のカメラでフラッシュ撮影するときのご注意

内蔵フラッシュ搭載のカメラの場合、フラッシュの光がレンズやレンズフードでさえぎられると画像に影が写り込みます。レンズフードは取り外して撮影してください。レンズフードを取り外しても、レンズの焦点距離と撮影距離によっては影が写り込みます。

- このレンズを Z 50 に取り付けると、フラッシュの光がレンズでさえぎられて影が写り込みます。
- 内蔵フラッシュ搭載のカメラでフラッシュ撮影するときに影が写り込まずに撮影できる焦点距離と撮影距離についての最新情報は、ニコンダウンロードセンターでご確認いただけます。
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

取り扱い上のご注意

- レンズキャップやレンズフードだけを持って、レンズやカメラを持ち運ばないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- レンズをカメラに装着していないときは、必ずレンズキャップを取り付けてください。
- レンズを水にぬらしたり、湿気の多い場所に置かないでください。部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
- 火の近くなど、極端に温度が高くなるところに置かないでください。外装に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- 極端に温度差のある場所に急にレンズを持ち込むと、レンズ内外に水滴が生じ、故障の原因となります。レンズをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてからお使いください。
- レンズを傷から守るために、持ち運ぶときはレンズケースに入れることをおすすめします。

レンズのお手入れ

- レンズ面を清掃する場合、通常はほこりを払う程度にしてください。
- レンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、少量の無水アルコール（エタノール）や市販のレンズクリーナーで湿らせた柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外周へ渦巻き状に拭いてください。その場合、拭きムラや拭き残りがないように注意してください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面の汚れや傷を防ぐには、別売のニュートラルカラー NC フィルターなどの使用をおすすめします。
- レンズを保管するときは、直射日光のあたるところや防虫剤のあるところを避けてください。また、レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。

アクセサリー

付属アクセサリー

- レンズキャップ LC-82B（フロントキャップ）
- レンズキャップ LF-N1（リアキャップ）
- レンズフード HB-94
- レンズケース CL-C2

> **レンズケースのお取り扱いについて**
> - レンズケースはレンズを傷から守ることを目的としており、落下や衝撃からレンズを保護する機能はありません。
> - レンズケースに撥水機能はありません。
> - レンズケースは材質の特性上、雨や水などで濡れた場合や摩擦によって、色落ち、変色、色移り、伸縮することがあります。
> - ほこりはやわらかいブラシなどで払い落としてください。
> - 表面に付いた汚れや水分は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
> - 直射日光のあたるところや高温・多湿のところに放置しないでください。
> - レンズ面や液晶モニターの清掃に使用しないでください。
> - レンズを収納して持ち運ぶ際は、レンズが落下しないようご注意ください。
>
> レンズケースの素材：ポリエステル

使用できるアクセサリー

82 mm ネジ込み式フィルター

> **フィルター使用に関する注意**
> - フィルターは 1 枚で使用してください。
> - フィルターは、レンズフードを取り外してから装着してください。また、円偏光フィルターの偏光効果の調節も、レンズフードを取り外した状態で行ってください。

仕様

マウント	ニコン Z マウント
焦点距離	50 mm
最大口径比	1：1.2
レンズ構成	15 群 17 枚（ED レンズ 2 枚、非球面レンズ 3 枚、ナノクリスタルコート、アルネオコートあり）
画角	47°（撮像範囲 FX） 31°30′（撮像範囲 DX）
フォーカシング方式	IF（インターナルフォーカス）方式
最短撮影距離	撮像面から 0.45 m
最大撮影倍率	0.15 倍
絞り羽根枚数	9 枚（円形絞り）
絞りの範囲	f/1.2 － 16
アタッチメントサイズ	82 mm（P＝0.75 mm）
寸法	約 89.5 mm（最大径）× 150 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで）
質量	約 1090 g

※製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

サービスとサポート

修理サービスのご案内

■ **インターネットでのお申込み**

ニコンイメージングジャパン修理センターで承ります。
下記のホームページからお申込みいただけます。
https://www.nikon-image.com/support/repair/

- **ニコン ピックアップサービスで発送する場合**
  梱包資材のお届け・修理品のお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります（大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります）。
- **ご自身で発送する場合**
  インターネットでお申込みいただいた後、お客様ご自身で修理品を梱包し、修理センターまで発送してください。

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター
〒 230-0052 横浜市鶴見区生麦 2-2-26 修理センターナビダイヤル 0570-02-8200
※修理センターでは、宅配便、郵送をお受けします。ご来所の方の受付はしておりません。

■ **お電話でのお申込み**

お電話でのお申込みの場合は、ニコンピックアップサービスをご利用いただけます。

ニコン ピックアップサービス専用 フリーダイヤル（ヤマト運輸にて承ります）
0120-02-8155
営業時間：9：30 ～ 18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日）
※上記フリーダイヤルは、ニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）にて承ります。修理内容に関するお問い合わせにはお答えできません。修理内容に関するお問い合わせは修理センターへお願いいたします。

■ **サービスセンターでのお手続き**

ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。

> **修理品をお預けいただく場合のご注意**
> - ボディーキャップやレンズキャップが付属している製品の場合は、製品保護のため、装着してお預けください。
> - 修理に必要と思われるもの以外の付属品は、ご自身で保管ください。
> - カメラなどの修理では、受付や修理の過程で撮影データをやむを得ず消去する場合があります。大切なデータは必ずバックアップをお取りください。

修理に関するお問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター
修理センター ナビダイヤル
0570-02-8200
営業時間：9：30 ～ 18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日）

- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。
- 最新情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。
  https://www.nikon-image.com/support/repair/

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。
※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザショールーム ナビダイヤル
0570-02-8080
ニコンプラザサービスセンター ナビダイヤル
0570-02-8060

- 音声ガイダンスにしたがってご利用ください。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザの所在地、営業時間などについては、下記 URL をご覧ください。
https://www.nikon-image.com/support/showroom/

製品の使い方に関するお問い合わせ先

■ **インターネットでのお問い合わせ**
https://www.nikon-image.com/support/contact/

■ **お電話でのお問い合わせ**
ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
0570-02-8000
営業時間：9：30 ～ 18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業などを除く毎日）

- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。
- ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。
- 最新情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。
  https://www.nikon-image.com/support/contact/

お問い合わせ時のお願い

- おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「手順」、「現象（表示されたメッセージ）」、「発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどをメールでご案内いたします。

■ **製品登録方法**

製品は、「ニコンイメージング会員」（無料）の「製品登録」ページからご登録いただけます。ニコンイメージング会員登録および製品登録は以下ニコンホームページからお手続きください。

ニコンイメージング会員のご案内
https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/

■ **ニコンイメージング会員とは**

登録製品に関するサポート情報・ニコン製品情報や、お得で便利な会員特典*などフォトライフをよりお楽しみいただくための会員サービスです。
※特典は登録製品ごとに異なります。

ご注意

- ご登録にはメールアドレスとインターネットに接続できる環境が必要です。
- 登録製品の製品番号（製品本体および保証書に記載）が必要です。
- 特典の内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

ニコンイメージングサポートページのご案内

https://www.nikon-image.com/support/

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

En User's Manual

Before using this product, please read these instructions carefully. You will also need to consult the camera manual.

- This lens is intended exclusively for use with mirrorless cameras featuring a Nikon Z mount.
- Update the camera firmware to the latest version. With earlier versions, the camera may fail to detect the lens correctly and some features may not be available. The latest version of the camera firmware can be downloaded from the Nikon Download Center at the URL below.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

For Your Safety

To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will read them.

⚠ **WARNING:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.
⚠ **CAUTION:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

⚠ WARNING

- **Do not disassemble or modify this product.**
  Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident.
  Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.
- **Should you notice any abnormalities such as the product producing smoke, heat, or unusual odors, immediately disconnect the camera power source.**
  Continued operation could result in fire, burns or other injury.
- **Keep dry.**
  Do not handle with wet hands.
  Failure to observe these precautions could result in fire or electric shock.
- **Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosols.**
  Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.
- **Do not directly view the sun or other bright light source through the lens.**
  Failure to observe this precaution could result in visual impairment.
- **Keep this product out of reach of children.**
  Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.
- **Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures.**
  Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

⚠ CAUTION

- **Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources.**
  Light focused by the lens could cause fire or damage to product's internal parts. When shooting backlit subjects, keep the sun well out of the frame. Sunlight focused into the camera when the sun is close to the frame could cause fire.
- **Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.**
  Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
- **Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached.**
  Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

Notices for Customers in the U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

CAUTIONS

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.

Nikon Inc., 1300 Walt Whitman Road,
Melville, New York 11747-3064, U.S.A.
Tel.: 631-547-4200

Notice for Customers in Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Using the Lens

Parts of the Lens: Names and Functions

Refer to the diagram on the left edge of this sheet.

① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See D
② Rubber grip	—	—
③ Focus ring	Use for manual focus. • When focusing using autofocus, you can adjust focus manually by rotating the ring while the shutter-release button is pressed halfway; after focusing, press the shutter-release button the rest of the way down to shoot.	—
④ Lens info panel	View focus distance, depth of field, and other information.	See B, C
⑤ Control ring	Rotate to adjust a setting such as [Aperture] or [Exposure compensation] assigned using the camera. For more information, see the description of [Custom control assignment], [Custom controls], or [Custom controls (shooting)] in the camera manual.	—
⑥ Lens mounting mark	Use when mounting the lens on the camera.	See A
⑦ Rubber lens-mount gasket	—	—
⑧ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera.	—
⑨ L-Fn button	Press to perform a function assigned using the camera. For more information, see the description of [Custom control assignment], [Custom controls], or [Custom controls (shooting)] in the camera manual.	—
⑩ Display button	Save settings or choose the information shown in the lens info panel.	See B, C
⑪ Focus-mode switch	Choose a focus mode. • A: Autofocus • M: Manual focus Note that regardless of the setting chosen, focus must be adjusted manually when manual focus mode is selected using camera controls.	—
⑫ Lens hood	Lens hoods block stray light that would otherwise cause flare or ghosting. They also serve to protect the lens.	See D
⑬ Lens hood lock mark	Use when attaching the lens hood.	
⑭ Lens hood alignment mark		
⑮ Lens hood lock release button	Use when removing the lens hood.	
⑯ Lens cap (front cap)	—	—
⑰ Lens cap (rear cap)	—	—

A Attachment and Removal

Attaching the Lens

1. Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap.
2. Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.

Removing the Lens

1. Turn the camera off.
2. Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.

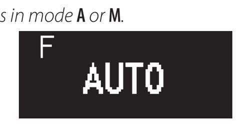
B The Lens Info Panel

The lens Info panel lights when the lens is attached to a camera and the camera is on.

- Press the lens display button to cycle the display as shown:

*1 Depth of field is displayed when the camera is in mode **A** or **M**.*

*2 Aperture is displayed only when the camera is in mode **A** or **M**. The display for other modes is shown in the illustration.*



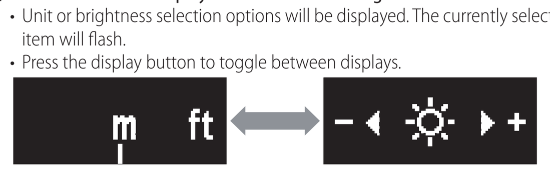
- The focus mode (**AF** or **MF**) is briefly displayed when chosen using the focus-mode switch.
- The panel turns off automatically when the camera standby timer expires or if no lens operations are performed for about 10 seconds. Press the display button to reactivate the display.

> **The Lens Info Panel**
> The focus distance, depth of field, and other information displayed in the lens Info panel are approximations only.
>
> **Irregular Bokeh**
> With fast shutter speeds and/or wide apertures, you may notice irregularities in how bokeh is shaped. The effect can be mitigated by choosing slower shutter speeds and/or higher f-numbers.

C Panel Options

Follow the steps below to choose the units for focus distance from meters (**m**) or feet (**ft**) or adjust the brightness of the lens Info panel.

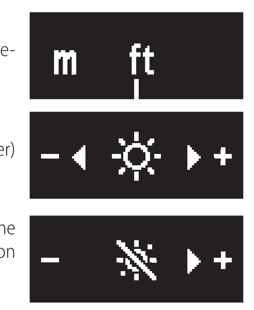
1. **Press and hold the display button to view settings.**
   - Unit or brightness selection options will be displayed. The currently selected item will flash.
   - Press the display button to toggle between displays.



2. **Choose a setting using the lens control ring.**

   Units
   - Rotate the control ring to choose from meters (**m**) or feet (**ft**).

   Brightness
   - Rotate the control ring in the "+" (brighter) or "–" (darker) direction.
   - Choose from 6 levels of brightness.
   - To turn the lens info panel off, rotate the ring in the "–" direction until the ☼ icon changes to ☼̸.



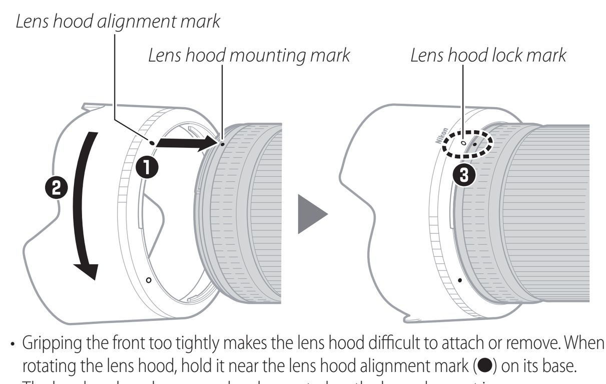
   - Press the display button to save changes and toggle the display.
   - If no operations are performed using lens controls for about 5 seconds, panel options will clear from the display. Any changes will be lost.

3. **Press and hold the display button to return to the lens information display.**
   - Choosing ☼̸ for brightness turns the lens info panel off. To turn the display on again, press and hold the display button.

D Attaching and Removing the Lens Hood

Attaching the Lens Hood

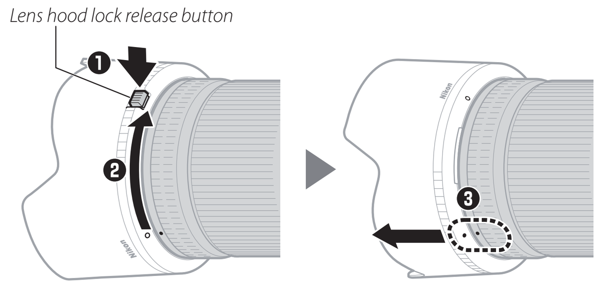
- Align the lens hood mounting mark with the lens hood alignment mark (❶) and then rotate the lens hood (❷) until the mounting mark is aligned with the lens hood lock mark (❸).



- Gripping the front too tightly makes the lens hood difficult to attach or remove. When rotating the lens hood, hold it near the lens hood alignment mark (●) on its base.
- The lens hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

Removing the Lens Hood

- Keeping the lens hood lock release button pressed (❶), rotate the lens hood in the direction shown (❷) and remove it from the lens (❸).



- The same procedure can be used when the lens hood is reversed.

When the Lens Is Attached

The focus position may change if you turn the camera off and then on again after focusing. If you have focused on a pre-selected location while waiting for your subject to appear, we recommend that you do not turn the camera off until the picture is taken.

Cameras with AF-Assist Illuminators

The lens or lens hood may block the light from the camera AF-assist illuminator.

- For the latest information on using the lens with cameras that have built-in AF-assist illuminators, visit the site below.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Using the Lens on Cameras with a Built-in Flash

Shadows will be visible in photos where light from the built-in flash is obscured by the lens or lens hood. Remove the lens hood before shooting. Note, however, that depending on lens focal length and the distance to the subject, shadows may appear even when the lens hood is removed.

- Shadows will be visible in photos taken when this lens is mounted on a Z 50.
- For the latest information on focal lengths and subject distances at which shadows will not appear in photos taken with a built-in flash, visit the site below.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Precautions for Use

- Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens caps or lens hood.
- Keep the CPU contacts clean.
- Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immediately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair.
- Replace the lens caps when the lens is not in use.
- Do not leave the lens in humid locations or in locations in which it may be exposed to moisture. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
- Do not leave the lens next to open flames or in other extremely hot locations. Extreme heat could damage or warp the reinforced plastic exterior.
- Rapid changes in temperature may cause damaging condensation inside and outside the lens. Before taking the lens from a warm to a cold environment or vice versa, place it in a bag or plastic case to slow the change in temperature.
- We recommend that you place the lens in its case to protect it from scratches during transport.

Lens Care

- Removing dust is normally sufficient to clean the glass surfaces of the lens.
- Smudges, fingerprints, and other oily stains can be removed from the lens surface using a soft, clean cotton cloth or third-party lens cleaning tissue lightly dampened with a small amount of ethanol or lens cleaner. Wipe gently from the center outwards in a circular motion, taking care not to leave smears or touch the lens with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Neutral Color (NC) filters (available separately) and the like can be used to protect the front lens element.
- Do not store with naphtha or camphor moth balls or in direct sunlight. If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust.

Accessories

Supplied Accessories

- LC-82B Lens Cap (front cap)
- LF-N1 Lens Cap (rear cap)
- HB-94 Lens Hood
- CL-C2 Lens Case

> **Using the Lens Case**
> - The case is intended to protect the lens from scratches, not from falls or other physical shocks.
> - The case is not water resistant.
> - The material used in the case may fade, bleed, stretch, shrink, or change color when rubbed or wet.
> - Remove dust with a soft brush.
> - Water and stains can be removed from the surface with a soft, dry cloth. Do not use alcohol, benzene, thinner, or other volatile chemicals.
> - Do not store in locations exposed to direct sunlight or high temperatures or humidity.
> - Do not use the case to clean the monitor or lens elements.
> - Be careful that the lens does not fall from the case during transport.
>
> Material: Polyester

Compatible Accessories

82 mm screw-on filters

> **Filters**
> - Use only one filter at a time.
> - Remove the lens hood before attaching filters or rotating circular polarizing filters.

Specifications

Mount	Nikon Z mount
Focal length	50 mm
Maximum aperture	f/1.2
Lens construction	17 elements in 15 groups (including 2 ED elements, 3 aspherical elements, and elements with Nano Crystal and ARNEO coats)
Angle of view	• FX format: 47° • DX format: 31° 30′
Focusing system	Internal focusing system
Minimum focus distance	0.45 m (1.48 ft) from focal plane
Maximum reproduction ratio	0.15×
Diaphragm blades	9 (rounded diaphragm opening)
Aperture range	f/1.2 – 16
Filter-attachment size	82 mm (P = 0.75 mm)
Dimensions	Approx. 89.5 mm/3.6 in. maximum diameter × 150 mm/6 in. (distance to end of lens from camera lens mount flange)
Weight	Approx. 1090 g (2 lb 6.5 oz)

Nikon reserves the right to change the appearance, specifications, and performance of this product at any time and without prior notice.

Fr Manuel d'utilisation

Avant d'utiliser ce produit, veuillez lire ces instructions attentivement. Vous devrez également consulter le manuel de l'appareil photo.

- Cet objectif est destiné exclusivement aux appareils photo hybrides dotés d'une monture Nikon Z.
- Mettez à jour le firmware de l'appareil photo vers la dernière version. Avec les versions antérieures, l'appareil photo risque de ne pas pouvoir détecter correctement l'objectif et certaines fonctionnalités peuvent être indisponibles. La dernière version du firmware de l'appareil photo peut être téléchargée depuis le Centre de téléchargement Nikon via l'URL ci-dessous.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Pour votre sécurité

Afin d'éviter de provoquer des dommages matériels ou de vous blesser ou de blesser un tiers, lisez intégralement « Pour votre sécurité » avant d'utiliser ce produit.

Conservez ces consignes de sécurité dans un endroit facilement accessible à tous ceux qui pourraient se servir de ce produit.

⚠ **AVERTISSEMENT :** le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à un danger de mort ou à de graves blessures.
⚠ **ATTENTION :** le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à des blessures ou provoquer des dommages matériels.

⚠ AVERTISSEMENT

- **Ne démontez pas ou ne modifiez pas ce produit.**
  Ne touchez pas les composants internes qui sont exposés suite à une chute ou à un autre accident.
  Le non-respect de ces consignes peut provoquer un choc électrique ou d'autres blessures.
- **Si vous observez des anomalies provenant du produit comme de la fumée, de la chaleur ou des odeurs inhabituelles, débranchez immédiatement la source d'alimentation de l'appareil photo.**
  Continuer d'utiliser le matériel risque de provoquer un incendie, des brûlures ou d'autres blessures.
- **Gardez votre matériel au sec.**
  Ne le manipulez pas avec les mains mouillées.
  Le non-respect de ces consignes de sécurité peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
- **N'utilisez pas ce produit en présence de poussières ou de gaz inflammables comme du propane, de l'essence ou des aérosols.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer une explosion ou un incendie.
- **N'observez pas directement le soleil ou toute autre source lumineuse puissante à travers l'objectif.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des troubles visuels.
- **Conservez ce produit hors de portée des enfants.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit. En outre, notez que les petites pièces présentent un risque d'étouffement. Si jamais un enfant avalait une pièce de ce produit, consultez immédiatement un médecin.
- **Ne manipulez pas le matériel à mains nues dans des lieux exposés à des températures extrêmement basses ou élevées.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des brûlures ou des engelures.

⚠ ATTENTION

- **Ne pointez pas l'objectif en direction du soleil ou d'autres sources très lumineuses.**
  La lumière focalisée par l'objectif peut provoquer un incendie ou endommager les composants internes du produit. Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, veillez à garder toujours le soleil à l'extérieur du cadre. Lorsque le soleil se trouve près du cadre, sa lumière risque de se concentrer dans l'appareil photo et de provoquer un incendie.
- **Ne laissez pas le produit exposé à des températures excessivement chaudes pendant une période prolongée, comme dans une voiture fermée ou en plein soleil.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou le dysfonctionnement du produit.
- **Ne transportez pas les appareils photo ou les objectifs si des trépieds ou accessoires similaires sont fixés.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit.

Avis pour les clients au Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Utilisation de l'objectif

Descriptif de l'objectif : noms et fonctions

Reportez-vous aux figures situées à gauche.

① Repère de montage du parasoleil	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez le parasoleil.	Voir D
② Grip en caoutchouc	—	—
③ Bague de mise au point	Utilisez cette bague pour faire le point manuellement. • Lorsque vous utilisez l'autofocus, vous pouvez ajuster la mise au point manuellement en tournant cette bague tout en appuyant sur le déclencheur à mi-course ; une fois la mise au point effectuée, appuyez sur le déclencheur jusqu'en fin de course pour prendre la photo.	—
④ Écran d'informations sur l'objectif	Affichez la distance de mise au point, la profondeur de champ et d'autres informations.	Voir B, C
⑤ Bague de réglage	Tournez cette bague pour modifier un réglage comme l'[Ouverture] ou la [Correction d'exposition], attribué à l'aide de l'appareil photo. Pour en savoir plus, reportez-vous à la description de [Définition réglages perso.], [Commandes personnalisées] ou [Commandes perso (prise de vue)] dans le manuel de l'appareil photo.	—
⑥ Repère de montage de l'objectif	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez l'objectif sur l'appareil photo.	Voir A
⑦ Joint en caoutchouc de la monture d'objectif	—	—
⑧ Contacts du microprocesseur	Utilisés pour transférer les données depuis ou vers l'appareil photo.	—
⑨ Commande L-Fn	Appuyez sur cette commande pour effectuer une fonction attribuée à l'aide de l'appareil photo. Pour en savoir plus, reportez-vous à la description de [Définition réglages perso.], [Commandes personnalisées] ou [Commandes perso (prise de vue)] dans le manuel de l'appareil photo.	—
⑩ Commande d'affichage	Enregistrez les réglages ou choisissez les informations affichées sur l'écran d'informations sur l'objectif.	Voir B, C
⑪ Commutateur du mode de mise au point	Choisissez un mode de mise au point. • A : autofocus • M : mise au point manuelle Notez qu'indépendamment du réglage choisi, vous devez modifier la mise au point manuellement lorsque le mode de mise au point manuelle est sélectionné à l'aide des commandes de l'appareil photo.	—
⑫ Parasoleil	Le parasoleil bloque la lumière diffuse pouvant provoquer de la lumière parasite ou une image fantôme. Il permet aussi de protéger l'objectif.	Voir D
⑬ Repère de verrouillage du parasoleil	Référez-vous à ces repères vous fixez le parasoleil.	
⑭ Repère d'alignement du parasoleil		
⑮ Bouton de déverrouillage du parasoleil	Utilisez ce bouton pour retirer le parasoleil.	
⑯ Bouchon d'objectif (avant)	—	—
⑰ Bouchon d'objectif (arrière)	—	—

A Fixation et retrait

Fixation de l'objectif

1. Mettez l'appareil photo hors tension, retirez le bouchon du boîtier et détachez le bouchon arrière de l'objectif.
2. Placez l'objectif sur le boîtier de l'appareil photo, en maintenant le repère de montage de l'objectif aligné sur le repère de montage du boîtier de l'appareil photo, puis faites pivoter l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'au déclic.

Retrait de l'objectif

1. Mettez l'appareil photo hors tension.
2. Maintenez appuyée la commande de déverrouillage de l'objectif tout en faisant pivoter ce dernier dans le sens des aiguilles d'une montre.

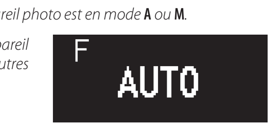
B Écran d'informations sur l'objectif

L'écran d'informations sur l'objectif s'allume lorsque vous fixez l'objectif sur un appareil photo et que ce dernier est sous tension.

- Appuyez sur la commande d'affichage de l'objectif pour parcourir l'affichage de la façon indiquée ci-dessous :

*1 La profondeur de champ s'affiche lorsque l'appareil photo est en mode **A** ou **M**.*

*2 L'ouverture s'affiche uniquement lorsque l'appareil photo est en mode **A** ou **M**. L'affichage des autres modes est indiqué sur l'illustration.*



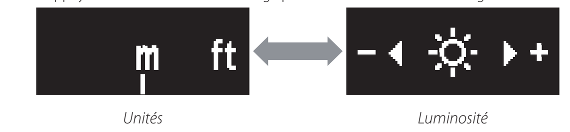
- Le mode de mise au point (**AF** ou **MF**) s'affiche brièvement lors de sa sélection à l'aide du commutateur du mode de mise au point.
- L'écran s'éteint automatiquement lorsque l'appareil photo entre en mode veille ou si vous n'effectuez aucune opération avec l'objectif pendant 10 secondes environ. Appuyez sur la commande d'affichage pour activer à nouveau l'écran.

> **Écran d'informations sur l'objectif**
> La distance de mise au point, la profondeur de champ et les autres informations affichées sur l'écran d'informations sur l'objectif ne sont que des approximations.
>
> **Bokeh irrégulier**
> Avec des vitesses d'obturation rapides et/ou de grandes ouvertures, il se peut que vous observiez des irrégularités dans le rendu du bokeh (flou d'arrière-plan). Vous pouvez atténuer cet effet en choisissant des vitesses d'obturation plus lentes et/ou des ouvertures plus petites (valeurs f/ plus grandes).

C Options de l'écran

Suivez les étapes ci-dessous pour choisir l'unité de la distance de mise au point, à savoir mètres (**m**) ou pieds (**ft**), ou pour régler la luminosité de l'écran d'informations sur l'objectif.

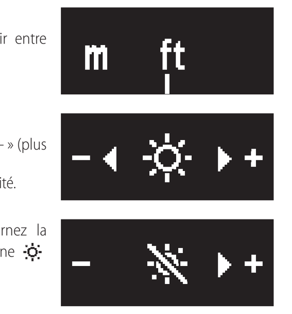
1. **Maintenez appuyée la commande d'affichage pour afficher les réglages.**
   - Les options de sélection de l'unité ou de la luminosité s'affichent. L'élément en cours de sélection clignote.
   - Appuyez sur la commande d'affichage pour commuter entre les affichages.



2. **Choisissez un réglage à l'aide de la bague de réglage de l'objectif.**

   Unités
   - Tournez la bague de réglage pour choisir entre mètres (**m**) et pieds (**ft**).

   Luminosité
   - Tournez la bague de réglage dans le sens « + » (plus clair) ou « – » (plus sombre).
   - Vous avez le choix entre 6 niveaux de luminosité.
   - Pour éteindre l'écran d'informations, tournez la bague dans le sens « – » jusqu'à ce que l'icône ☼ devienne ☼̸.



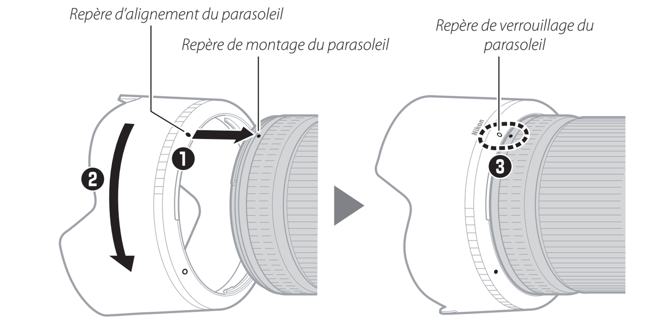
   - Appuyez sur la commande d'affichage pour enregistrer les modifications et changer d'affichage.
   - Si vous n'effectuez aucune opération à l'aide des commandes de l'objectif pendant 5 secondes environ, les options disparaissent de l'écran. Toute modification sera perdue.

3. **Maintenez appuyée la commande d'affichage pour revenir à l'écran d'informations sur l'objectif.**
   - Si vous choisissez le réglage de luminosité ☼̸, l'écran d'informations sur l'objectif s'éteint. Pour activer à nouveau l'écran, maintenez appuyée la commande d'affichage.

D Fixation et retrait du parasoleil

Fixation du parasoleil

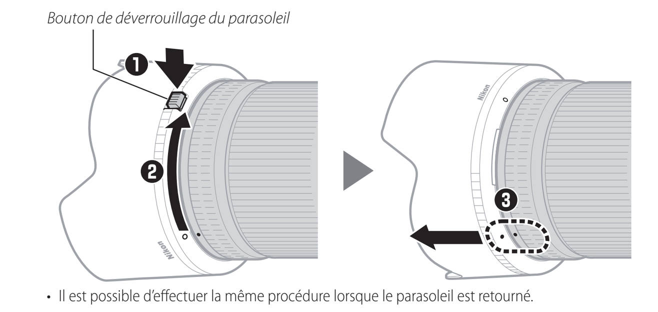
- Alignez le repère de montage du parasoleil sur le repère d'alignement du parasoleil (❶), puis tournez ce dernier (❷) jusqu'à ce que le repère de montage s'aligne sur le repère de verrouillage du parasoleil (❸).



- Si vous saisissez l'avant trop fermement, le parasoleil peut être difficile à fixer ou à retirer. Lorsque vous tournez le parasoleil, tenez-le près du repère d'alignement (●) situé sur sa base.
- Le parasoleil peut être retourné et monté sur l'objectif lorsqu'il n'est pas utilisé.

Retrait du parasoleil

- En maintenant appuyé le bouton de déverrouillage du parasoleil (❶), tournez le parasoleil dans le sens indiqué (❷) et retirez-le de l'objectif (❸).



- Il est possible d'effectuer la même procédure lorsque le parasoleil est retourné.

Lorsque l'objectif est fixé

Le réglage de mise au point risque de changer si vous mettez l'appareil photo hors tension puis à nouveau sous tension après avoir fait le point. Si vous avez fait le point sur un emplacement sélectionné au préalable en attendant que votre sujet apparaisse, nous vous recommandons de ne pas mettre l'appareil photo hors tension tant que vous n'avez pas pris la photo.

Appareils photo dotés d'illuminateurs d'assistance AF

L'objectif ou le parasoleil risque de bloquer la lumière émise par l'illuminateur d'assistance AF de l'appareil photo.

- Pour obtenir les dernières informations sur l'utilisation de l'objectif avec des appareils photo dotés d'illuminateurs d'assistance AF intégrés, consultez le site ci-dessous.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Utilisation de l'objectif avec des appareils photo équipés d'un flash intégré

Des ombres seront visibles sur les photos si la lumière provenant du flash intégré est occultée par l'objectif ou le parasoleil. Retirez le parasoleil avant la prise de vue. Notez cependant que selon la focale de l'objectif et la distance au sujet, des ombres peuvent être visibles même si le parasoleil est retiré.

- Des ombres seront visibles sur les photos si cet objectif est fixé sur un Z 50.
- Pour obtenir les dernières informations sur les focales et les distances au sujet avec lesquelles aucune ombre ne sera visible sur les photos prises avec un flash intégré, consultez le site ci-dessous.
  https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Précautions d'utilisation

- Ne prenez pas, ni ne tenez l'objectif ou l'appareil photo uniquement par les bouchons ou par le parasoleil.
- Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
- Si le joint en caoutchouc de la monture d'objectif est endommagé, cessez immédiatement l'utilisation et confiez l'objectif à un centre Nikon agréé pour le faire réparer.
- Remettez les bouchons en place lorsque vous n'utilisez pas l'objectif.
- Ne laissez pas l'objectif dans des endroits humides ou dans des lieux où il risque d'être exposé à l'humidité. La formation de rouille sur les mécanismes internes peut provoquer des dommages irréparables.
- Ne laissez pas l'objectif à proximité d'un feu ou dans d'autres endroits extrêmement chauds. La chaleur extrême peut endommager ou déformer l'extérieur en plastique renforcé.
- Les changements brusques de température peuvent être à l'origine d'une condensation préjudiciable à l'intérieur et à l'extérieur de l'objectif. Avant de faire passer l'objectif d'un environnement chaud à froid ou vice versa, rangez-le dans un sac ou dans une boîte en plastique pour ralentir le changement de température.
- Nous vous recommandons de ranger l'objectif dans son étui afin de le protéger des rayures lors du transport.

Entretien de l'objectif

- Normalement, enlever la poussière suffit pour nettoyer les surfaces en verre de l'objectif.
- Les taches, les traces de doigt et autres taches d'huile peuvent être retirées de la surface de l'objectif avec un tissu propre et doux en coton ou un chiffon optique (disponible auprès d'autres fabricants) légèrement imbibé d'une petite quantité d'éthanol ou de nettoyant pour objectif. Essuyez délicatement avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, en prenant soin de ne pas laisser de traces, ni de toucher le verre avec les doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Les filtres neutres (NC, disponibles séparément) et autres accessoires similaires permettent de protéger la lentille avant.
- Ne rangez pas l'objectif avec des boules antimites de naphtaline ou de camphre ou à la lumière directe du soleil. Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif avant longtemps, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille.

Accessoires

Accessoires fournis

- Bouchon d'objectif LC-82B (avant)
- Bouchon d'objectif LF-N1 (arrière)
- Parasoleil HB-94
- Étui pour objectif CL-C2

> **Utilisation de l'étui pour objectif**
> - L'étui est destiné à protéger l'objectif des rayures et non des chutes ou autres chocs physiques.
> - L'étui n'est pas résistant à l'eau.
> - La matière utilisée dans cet étui peut se décolorer, déteindre, s'étirer, rétrécir ou changer de couleur en cas de frottement ou d'humidité.
> - Retirez la poussière avec une brosse à poils doux.
> - L'eau et les taches peuvent être retirées de la surface avec un chiffon doux et sec. N'utilisez pas d'alcool, de benzène, de diluant ou d'autres substances chimiques volatiles.
> - Ne rangez pas l'étui dans des lieux exposés à la lumière directe du soleil, à des températures élevées ou à l'humidité.
> - N'utilisez pas l'étui pour nettoyer le moniteur ou les lentilles.
> - Veillez à ce que l'objectif ne tombe pas de l'étui lorsque vous le transportez.
>
> Matière : polyester

Accessoires compatibles

Filtres à visser 82 mm

> **Filtres**
> - N'utilisez qu'un seul filtre à la fois.
> - Retirez le parasoleil avant de fixer un filtre ou de faire pivoter un filtre polarisant circulaire.

Caractéristiques

Monture	Monture Nikon Z
Focale	50 mm
Ouverture maximale	f/1.2
Construction optique	17 lentilles en 15 groupes (dont 2 lentilles en verre ED, 3 lentilles asphériques et des lentilles bénéficiant du Traitement nanocristal et du Traitement ARNEO)
Angle de champ	• Format FX : 47° • Format DX : 31° 30′
Système de mise au point	Système de mise au point interne
Distance minimale de mise au point	0,45 m à partir du plan focal
Rapport de reproduction maximal	0,15×
Lamelles de diaphragme	9 (diaphragme circulaire)
Plage des ouvertures	f/1.2 – 16
Diamètre de fixation pour filtre	82 mm (P = 0,75 mm)
Dimensions	Environ 89,5 mm de diamètre maximum × 150 mm (distance entre l'extrémité de l'objectif et le plan d'appui de la monture d'objectif de l'appareil photo)
Poids	Environ 1090 g

Nikon se réserve le droit de modifier à tout moment l'apparence, les caractéristiques et les performances de ce produit sans avis préalable.

Nikon

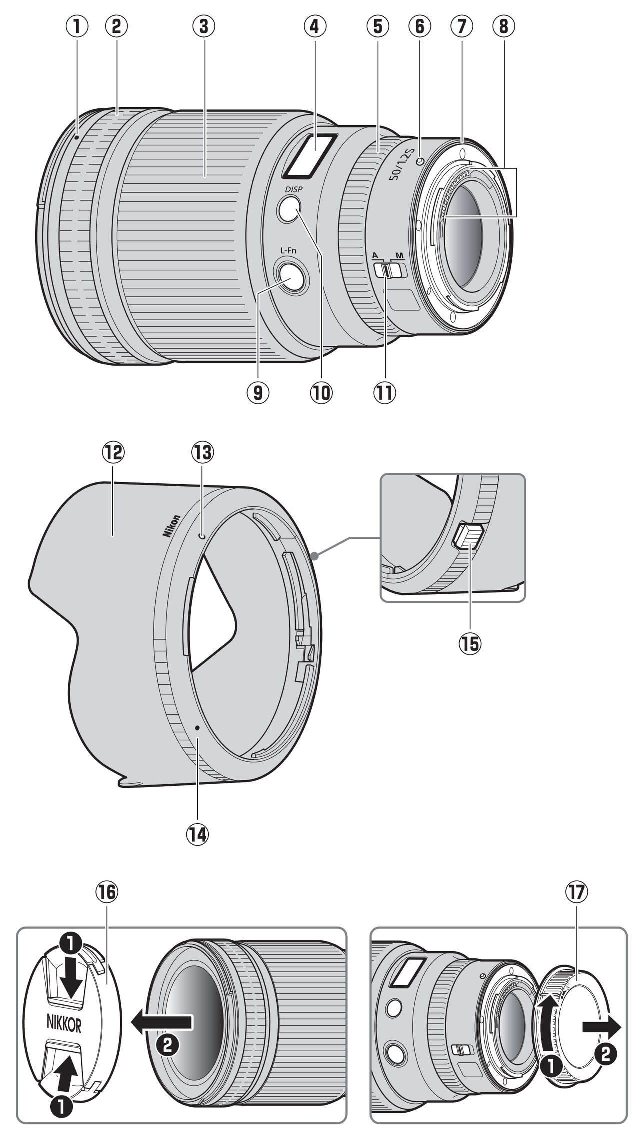
NIKKOR

NIKKOR Z 50mm f/1.2 S

Sc 使用说明书
Es Manual del usuario
Kr 사용설명서
Jp 使用説明書
En User's Manual
Fr Manuel d'utilisation

NIKON CORPORATION

CE



Sc 使用说明书

保留备用

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本使用说明书。您还需要查阅照相机说明书。

- 本镜头专供带有尼康Z卡口的微型单电相机使用。
- 请将照相机固件更新至最新版本。使用更早期版本时，照相机可能无法准确侦测镜头且某些功能可能无法使用。照相机固件的最新版本可从以下URL中的尼康下载中心进行下载。

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

安全须知

为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读"安全须知"，并以正确的方法使用。

请在阅读之后妥善保管本使用说明书，以便随时查阅。

⚠ 警告 表示"有可能造成人员死亡或负重伤的内容"。

⚠ 注意 表示"有可能造成人员负轻伤或财产损失的内容"。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作以分类。

⊘ 表示不允许进行的行为。

❗ 表示必须进行的行为。

⚠ 警告

禁止拆解	**切勿自行拆解、修理或改装。** **当产品由于跌落等原因而破损使得内部外露时，切勿触碰外露部分。** 否则将导致触电或受伤。
执行	**当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻切断照相机电源。** 若放任不管，将导致起火或烫伤。
禁止	**切勿使产品被水淋湿。** **切勿用湿手触碰产品。** 否则将导致触电或起火。
禁止	**切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。** 若在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将导致爆炸或火灾。
禁止	**切勿透过镜头直接观看太阳或其他强光。** 否则将导致失明或视觉损伤。
禁止	**切勿在婴幼儿伸手可及之处进行保管。** 否则将导致故障或受伤。若误吞细小部件，将会对身体造成伤害。万一意外吞入口中，请立即接受医生诊疗。
禁止	**在高温环境或低温环境中，切勿直接接触产品。** 否则将可能导致烫伤、低温烫伤或冻伤。

⚠ 注意

禁止	**切勿将镜头对着太阳或强光。** 否则将有可能聚光，使内部零件破损或导致起火。进行背光拍摄时，请使太阳充分偏离视角。若仅使太阳稍微偏离视角，也可能导致起火。
禁止	**切勿放置于夏天封闭的车内或直射阳光下等高温环境中。** 否则将导致故障或起火。
禁止	**切勿移动安装有照相机或镜头的三脚架。** 否则将导致故障或受伤。

使用镜头

镜头部件：名称和功能

请参阅本页面左边的图表。

①	镜头遮光罩安装标记	安装镜头遮光罩时使用。	参阅D
②	橡胶手柄	—	—
③	对焦环	用于手动对焦。 • 使用自动对焦进行对焦时，您可通过旋转对焦环并同时半按快门释放按钮手动调整对焦；对焦后，完全按下快门释放按钮可进行拍摄。	—
④	镜头信息面板	查看对焦距离、景深和其他信息。	参阅B, C
⑤	控制环	旋转可调整使用照相机所指定的[光圈]或[曝光补偿]等设定。有关详细信息，请参阅照相机说明书中[自定义控制功能]、[自定义控制]或[自定义控制（拍摄）]的相关说明。	—
⑥	镜头安装标记	将镜头安装至照相机时使用。	参阅A
⑦	镜头卡口橡胶垫圈	—	—
⑧	CPU接点	用于将数据传送至照相机或从照相机中传送数据。	—
⑨	L-Fn按钮	按下可执行使用照相机所指定的功能。有关详细信息，请参阅照相机说明书中[自定义控制功能]、[自定义控制]或[自定义控制（拍摄）]的相关说明。	—
⑩	显示按钮	保存设定或选择镜头信息面板中所示的信息。	参阅B, C
⑪	对焦模式切换器	选择对焦模式。 • A: 自动对焦 • M: 手动对焦 请注意，无论选择了何种设定，当使用照相机控制选择了手动对焦模式时，对焦都必须手动进行调整。	—
⑫	镜头遮光罩	镜头遮光罩可阻挡可能导致杂光或鬼影的散射光线。它们还可用于保护镜头。	参阅D
⑬	镜头遮光罩锁定标记	安装镜头遮光罩时使用。	参阅D
⑭	镜头遮光罩对齐标记	安装镜头遮光罩时使用。	参阅D
⑮	镜头遮光罩锁定解除按钮	取下镜头遮光罩时使用。	参阅D
⑯	镜头盖（前盖）	—	—
⑰	镜头盖（后盖）	—	—

A 安装与取下

安装镜头

1. 关闭照相机，取下机身盖，然后取下镜头后盖。
2. 将镜头上的安装标记与照相机机身上的安装标记对齐，同时将镜头置于照相机机身上，然后逆时针旋转镜头直至其卡入正确位置发出咔嗒声。

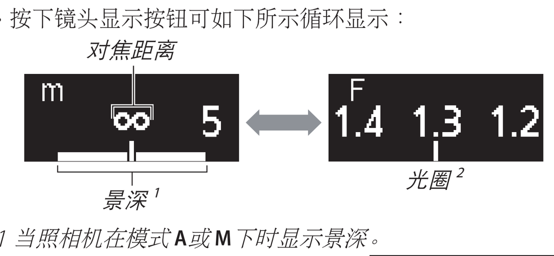
取下镜头

1. 关闭照相机。
2. 按住镜头释放按钮并同时顺时针旋转镜头。

B 镜头信息面板

当镜头安装于照相机且照相机处于开启状态时，镜头信息面板会点亮。

- 按下镜头显示按钮可如下所示循环显示：



1 当照相机在模式A或M下时显示景深。
2 仅当照相机处于模式A或M时光圈才会显示。其他模式的显示如图所示。

- 通过对焦模式切换器选择了对焦模式（AF或MF）时，会短暂显示对焦模式。
- 当照相机待机定时器时间耗尽或大约10秒未进行镜头操作时，面板会自动关闭。按下显示按钮可重新激活显示。

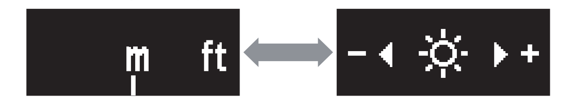
镜头信息面板
镜头信息面板中所示的对焦距离、景深和其他信息仅为近似值。

不规则散景
使用高速快门和/或大光圈时，您可能会注意到散景形状不规则。通过选择较低的快门速度和/或较高的f值可以减轻这种影响。

C 面板选项

按照以下步骤可从米（m）或英尺（ft）中选择对焦距离的单位或者调整镜头信息面板的亮度。

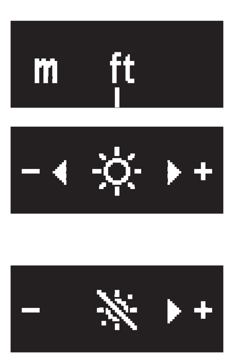
1. 按住显示按钮查看设定。
   - 屏幕中将显示单位或亮度选择选项。当前所选项将会闪烁。
   - 按下显示按钮可切换显示。



2. 使用镜头控制环选择一个设定。

单位
- 旋转控制环可从米（m）或英尺（ft）中进行选择。

亮度
- 朝"+"（更亮）或"–"（更暗）方向旋转控制环。
- 从亮度的6个级别中进行选择。
- 若要关闭镜头信息面板，请朝"–"方向旋转控制环直至☼图标变为☼。



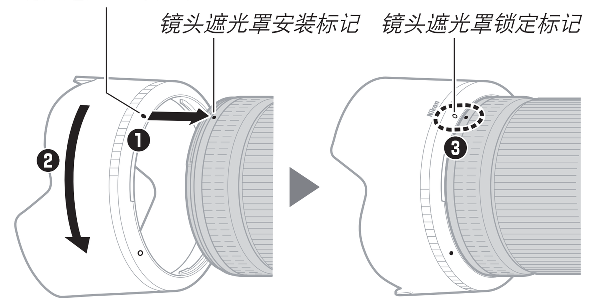
- 按下显示按钮可保存更改并切换显示。
- 若大约5秒未使用镜头控制执行任何操作，面板选项将从显示中消失。所有更改都将丢失。

3. 按住显示按钮返回镜头信息面板。
   - 将亮度选为☼会关闭镜头信息面板。若要再次开启显示，请按住显示按钮。

D 安装和取下镜头遮光罩

安装镜头遮光罩

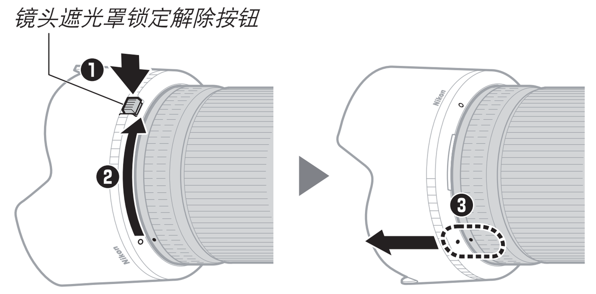
- 将镜头遮光罩安装标记与镜头遮光罩对齐标记（❶）对齐，然后旋转镜头遮光罩（❷）直至安装标记与镜头遮光罩锁定标记（❸）对齐。



- 将镜头遮光罩前部握得太紧会使其难以安装或取下。旋转镜头遮光罩时，请在其底部的镜头遮光罩对齐标记（●）附近将其握住。
- 不使用时，可将镜头遮光罩反转并固定在镜头上。

取下镜头遮光罩

- 按住镜头遮光罩锁定解除按钮（❶），同时按照图示方向旋转镜头遮光罩（❷），然后从镜头将其取下（❸）。



- 镜头遮光罩被反转固定于镜头时可以使用相同步骤。

安装镜头后

若您在对焦后关闭照相机并重新开启，对焦位置可能会发生改变。若您在等待拍摄对象出现期间已对焦于预选位置，建议您在照片拍摄前不要关闭照相机。

带AF辅助照明器的照相机

镜头或镜头遮光罩可能会遮挡来自照相机AF辅助照明器的光线。

- 有关在带有内置AF辅助照明器的照相机上使用镜头的最新信息，请访问以下网站。

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

在配备内置闪光灯的照相机上使用镜头

当内置闪光灯发出的光线被镜头或镜头遮光罩遮挡时，所拍照片中将会出现阴影。请在拍摄前取下镜头遮光罩。但是请注意，根据镜头焦距和与拍摄对象之间距离的不同，即使取下镜头遮光罩也可能会出现阴影。

- 当镜头安装于Z 50时，所拍照片中将会出现阴影。
- 有关使用内置闪光灯所拍照片中不会出现阴影时的焦距和拍摄对象距离的最新信息，请访问以下网站。

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

使用注意事项

- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头盖或镜头遮光罩。
- 保持CPU接点清洁。
- 若镜头卡口橡胶垫圈损坏，请立即停止使用并将镜头送至尼康售后服务中心或尼康特约维修店进行维修。
- 不使用镜头时，请重新盖上镜头盖。
- 切勿将镜头置于潮湿的地方或可能沾染湿气的场所。内部装置生锈将导致无法挽回的损坏。
- 切勿将镜头靠近明火或置于其他过热的场所。过热可能会使强化塑料表面受损或变形。
- 温度的突变可能导致镜头内外部结露以致损坏。将镜头从温暖的环境带入寒冷的环境或从寒冷的环境带入温暖的环境之前，请先将其置于包内或塑料盒中以缓和温度的变化。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

镜头保养

- 一般情况下，清洁镜头的玻璃表面时去除灰尘即可。
- 镜头表面的污点、指纹和其他油渍可使用一块干净的软棉布或第三方镜头清洁纸稍微沾上少许乙醇或镜头清洁剂来清除。请以圆周运动方式从里向外轻轻擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰镜片。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 中性色彩（NC）滤镜（另购）等可用于保护前部镜片。
- 切不可与石脑油或樟脑丸一起存放，也不可存放在直射阳光下。若您将在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。

配件

随附配件

- 镜头盖LC-82B（前盖）
- 镜头盖LF-N1（后盖）
- 镜头遮光罩HB-94
- 镜头包布CL-C2

使用镜头包布

- 镜头包布旨在保护镜头免受刮伤，而不是保护其免受因跌落或其他强烈碰撞所造成的影响。
- 镜头包布不防水。
- 镜头包布所采用的材质在被摩擦或弄湿时可能会褪色、掉色、拉长、皱缩或变色。
- 请使用软刷去除灰尘。
- 表面附着的水和污渍可使用一块干的软布进行清除。切勿使用酒精、苯、稀释剂或其他挥发性化学物质。
- 切勿将其存放在阳光直射、高温或高湿度的环境中。
- 切勿使用镜头包布清洁镜片和照相机显示屏。
- 在运输过程中，请注意不要让镜头从镜头包布中掉出。

材质：聚酯纤维

兼容的配件

82 mm旋入式滤镜

滤镜

- 一次仅可使用一个滤镜。
- 安装滤镜或旋转圆形偏振滤镜前，请先取下镜头遮光罩。

技术规格

卡口	尼康Z卡口
焦距	50 mm
最大光圈	f/1.2
镜头结构	15组17片（包括2枚低色散ED镜片、3枚非球面镜片以及带纳米结晶涂层和抗反射高清涂层的镜片）
视角	• FX格式：47° • DX格式：31° 30′
对焦系统	内部对焦系统
最近对焦距离	约0.45 m（至焦平面，所有变焦位置）
最大复制比率	约0.15倍
光圈叶片	9片（圆形光圈孔）
光圈范围	f/1.2 – 16
滤镜附件尺寸	82 mm（P=0.75 mm）
尺寸	约89.5 mm（最大直径）×150 mm（从照相机镜头卡口边缘到镜头末端的距离）
重量	约1090 g

尼康公司保留可随时更改本产品的外观、技术规格和性能的权利。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市蒙自路757号歌斐中心12楼01-07室 邮编：200023）
尼康客户支持中心服务热线：400-820-1665
（周一至周日9:00–18:00，除夕下午休息）
尼康官方网站：https://www.nikon.com.cn/

在泰国印刷
出版日期：2020年9月1日

产品中有害物质的名称及含量

标志	部件名称	有害物质 铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
⑩	外壳	○	○	○	○	○	○
	机械元件	×	○	○	○	○	○
	光学元件	○	○	○	○	○	○
	电子元件	×	○	○	○	○	○

本表格依据SJ/T11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

Es Manual del usuario

Antes de utilizar este producto, lea atentamente estas instrucciones. También tendrá que consultar el manual de la cámara.

- Este objetivo ha sido diseñado exclusivamente para su uso con cámaras mirrorless con montura Z de Nikon.
- Actualice el firmware de la cámara a la versión más reciente. Con las versiones anteriores, es posible que la cámara no detecte correctamente el objetivo y que algunas funciones no estén disponibles. La versión más reciente del firmware de la cámara se puede descargar desde el Centro de descargas de Nikon en la siguiente URL.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Por su seguridad

Para evitar daños materiales, sufrir lesiones o lesionar a terceros, lea completamente "Por su seguridad" antes de usar este producto.

Guarde estas instrucciones de seguridad en un lugar en el que todos los que usen el producto puedan leerlas.

⚠ **ADVERTENCIA:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones graves o mortales.

⚠ **PRECAUCIÓN:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones o daños materiales.

⚠ ADVERTENCIA

- **No desmonte ni modifique este producto.**
  No toque las piezas internas que puedan quedar expuestas como resultado de una caída u otro accidente.
  No respetar estas precauciones puede causar descargas eléctricas u otras lesiones.
- **Si nota anomalías en el producto, como por ejemplo la emisión de humo, calor u olores inusuales, desconecte inmediatamente la fuente de alimentación de la cámara.**
  Continuar usando el producto podría causar incendios, quemaduras u otras lesiones.
- **Mantener seco.**
  No manipular con las manos mojadas.
  No respetar estas precauciones puede causar incendios o descargas eléctricas.
- **No use este producto en presencia de polvo o gas inflamable, como por ejemplo propano, gasolina o aerosoles.**
  No respetar esta precaución puede causar explosiones o incendios.
- **No mire directamente al sol o a otra fuente de luz brillante a través del objetivo.**
  No respetar esta precaución puede causar discapacidad visual.
- **Mantenga este producto alejado de los niños.**
  No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto. Además, tenga en cuenta que las piezas pequeñas pueden presentar riesgos de asfixia. Si un niño ingiere cualquier pieza de este producto, solicite asistencia médica inmediatamente.
- **No manipular con las manos descubiertas en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas o bajas.**
  No respetar esta precaución puede causar quemaduras o congelación.

⚠ PRECAUCIÓN

- **No deje el objetivo apuntando hacia el sol ni hacia otras fuentes de luz intensa.**
  La luz enfocada a través del objetivo puede causar incendios o dañar las piezas internas del producto. Al disparar en condiciones de contraluz, mantenga el sol alejado del encuadre. La luz del sol enfocada en la cámara cuando el sol está cerca del encuadre puede causar un incendio.
- **No deje el producto en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas durante largos períodos, como por ejemplo, en el interior de un vehículo cerrado o en contacto directo con la luz del sol.**
  No respetar esta precaución puede causar incendios o funcionamientos incorrectos del producto.
- **No transporte cámaras u objetivos con trípodes o accesorios similares instalados.**
  No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto.

Avisos para los clientes de EE.UU.

Este dispositivo cumple con la parte 15 de las normas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) este dispositivo no puede causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluidas las interferencias que pudieran generar un funcionamiento no deseado.

Declaración sobre interferencias con radiofrecuencias de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC)

Este equipo ha sido sometido a pruebas y se ha determinado que cumple con los límites para un dispositivo digital clase B, de acuerdo con la sección 15 del Reglamento de la FCC. Estos límites han sido establecidos para ofrecer una protección razonable contra interferencias perjudiciales en un entorno residencial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia, y de no ser instalado y utilizado de acuerdo con las instrucciones, puede producir interferencias perjudiciales en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no es posible garantizar que en una determinada instalación no habrá interferencias. Si este equipo causa interferencias perjudiciales en la recepción de radio o televisión, lo cual puede determinarse apagando y encendiendo el equipo, se aconseja al usuario que intente corregir dichas interferencias tomando una o más de las medidas siguientes:

- Cambie la orientación o la ubicación de la antena receptora.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo a una toma de un circuito distinto a aquél al que el receptor esté conectado.
- Consulte al proveedor o a un técnico de radio/televisión experimentado.

PRECAUCIONES

Modificaciones

La FCC exige que se le notifique al usuario que la realización de cambios o modificaciones en este dispositivo no expresamente aprobados por Nikon Corporation puede invalidar el derecho del usuario a utilizar el equipo.

Nikon Inc., 1300 Walt Whitman Road,
Melville, New York 11747-3064, U.S.A.
Tel.: 631-547-4200

Aviso para los Clientes de Canadá

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Uso del objetivo

Partes del objetivo: Nombres y funciones

Consulte el diagrama que aparece en el margen izquierdo de esta página.

①	Marca de montaje del parasol	Utilizar al instalar el parasol.	Consulte D
②	Empuñadura de goma	—	—
③	Anillo de enfoque	Utilizar para el enfoque manual. • Al enfocar con el autofoco, podrá ajustar el enfoque manualmente girando el anillo mientras pulsa el disparador hasta la mitad; después de enfocar, pulse el disparador hasta el fondo para disparar.	—
④	Panel de información del objetivo	Visualice la distancia de enfoque, la profundidad del campo, así como otro tipo de información.	Consulte B, C
⑤	Anillo de control	Gire para ajustar una configuración tal como [Diafragmas] o [Compensación exposición] asignada usando la cámara. Para obtener más información, consulte la descripción de [Asignación control personalizado], [Controles personalizados] o [Controles pers. (disparo)] en el manual de la cámara.	—
⑥	Marca de montaje del objetivo	Utilizar al montar el objetivo en la cámara.	Consulte A
⑦	Junta de goma de montaje del objetivo	—	—
⑧	Contactos de CPU	Se utiliza para transferir datos a y desde la cámara.	—
⑨	Botón L-Fn	Pulse para ejecutar una función asignada utilizando la cámara. Para obtener más información, consulte la descripción de [Asignación control personalizado], [Controles personalizados] o [Controles pers. (disparo)] en el manual de la cámara.	—
⑩	Botón de visualización	Guarde la configuración o seleccione la información que aparecerá en el panel de información del objetivo.	Consulte B, C
⑪	Interruptor de modo de enfoque	Seleccione un modo de enfoque. • A: Autofoco • M: Enfoque manual Tenga en cuenta que, independientemente de la opción seleccionada, el enfoque debe ajustarse manualmente al seleccionar el modo de enfoque manual usando los controles de la cámara.	—
⑫	Parasol de objetivo	Los parasoles bloquean la luz directa que de otro modo causaría destellos o efecto fantasma. También sirven para proteger el objetivo.	Consulte D
⑬	Marca de bloqueo del parasol	Utilizar al instalar el parasol.	Consulte D
⑭	Marca de alineación del parasol	Utilizar al instalar el parasol.	Consulte D
⑮	Botón de bloqueo del parasol	Utilizar al extraer el parasol.	Consulte D
⑯	Tapa del objetivo (tapa frontal)	—	—
⑰	Tapa del objetivo (tapa posterior)	—	—

A Instalación y desinstalación

Instalación del objetivo

1. Apague la cámara, retire la tapa del cuerpo y extraiga la tapa trasera del objetivo.
2. Coloque el objetivo en el cuerpo de la cámara, manteniendo la marca de montaje del objetivo alineada con la marca de montaje del cuerpo de la cámara y, a continuación, gire el objetivo en sentido antihorario hasta que haga clic en su lugar.

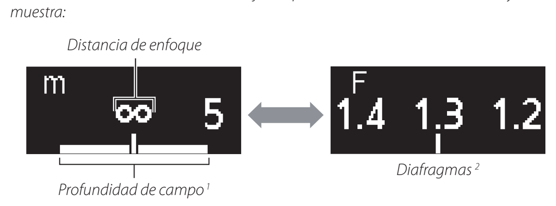
Desinstalación del objetivo

1. Apague la cámara.
2. Mantenga pulsado el botón de liberación del objetivo mientras gira el objetivo en sentido horario.

B El panel de información del objetivo

El panel de información del objetivo se ilumina al instalar un objetivo en la cámara y si la cámara está encendida.

- *Pulse el botón de visualización del objetivo para alternar la visualización tal y como se muestra:*



1 *La profundidad de campo se muestra cuando la cámara está en el modo A o M.*
2 *Diafragmas se visualiza solamente cuando la cámara se encuentra en el modo A o M. La visualización para el resto de modos se indica en la ilustración.*

- El modo de enfoque (AF o MF) es visualizado brevemente al realizar la selección usando el interruptor de modo de enfoque.
- El panel se apaga automáticamente cuando expire el temporizador de espera de la cámara o si no usa el objetivo durante aproximadamente 10 segundos. Pulse el botón de visualización para reactivar la pantalla.

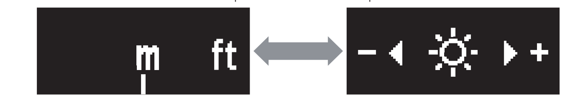
El panel de información del objetivo
La distancia de enfoque, la profundidad del campo, así como otro tipo de información visualizada en el panel de información del objetivo son solo referencias.

Bokeh irregular
Con velocidades de obturación rápidas y/o diafragmas grandes, es posible que note irregularidades en la forma del bokeh. El efecto puede mitigarse eligiendo velocidades de obturación más lentas y/o números f más altos.

C Opciones del panel

Siga los pasos indicados a continuación para seleccionar las unidades correspondientes a la distancia de enfoque en metros (m) o pies (ft), o para ajustar el brillo del panel de información del objetivo.

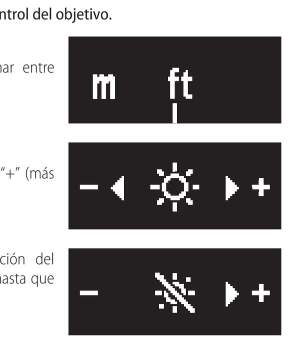
1. Mantenga pulsado el botón de visualización para ver los ajustes.
   - Se visualizarán las opciones de selección de la unidad o el brillo. El elemento actualmente seleccionado parpadea.
   - Pulse el botón de visualización para alternar entre las pantallas.



2. Seleccione un ajuste usando el anillo de control del objetivo.

Unidades
- Gire el anillo de control para seleccionar entre metros (m) o pies (ft).

Brillo
- Gire el anillo de control en la dirección "+" (más brillante) o "–" (más oscuro).
- Seleccione entre 6 niveles de brillo.
- Para desactivar la pantalla de información del objetivo, gire el anillo en la dirección "–" hasta que el icono ☼ cambie a ☼.



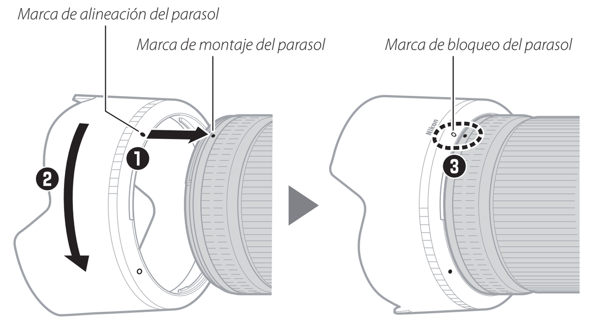
- Pulse el botón de visualización para guardar los cambios y alternar la pantalla.
- Si no realiza ninguna operación usando los controles del objetivo durante aproximadamente 5 segundos, las opciones del panel desaparecen de la pantalla. Los cambios se perderán.

3. Mantenga pulsado el botón de visualización para volver a la pantalla de información del objetivo.
   - Seleccionar ☼ para el brillo apaga el panel de información del objetivo. Para volver a encender la pantalla, mantenga pulsado el botón de visualización.

D Instalación y extracción del parasol

Instalación del parasol

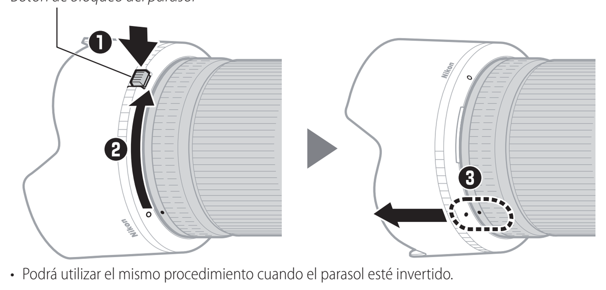
- Alinee la marca de montaje del parasol con la marca de alineación del parasol (❶) y, a continuación, gire el parasol (❷) hasta que la marca de montaje quede alineada con la marca de bloqueo del parasol (❸).



- Agarrar la parte delantera demasiado fuerte dificultará la colocación o extracción del parasol. Al girar el parasol, sosténgalo cerca de la marca de alineación del parasol (●) en su base.
- El parasol se puede invertir y montar en el objetivo cuando no esté en uso.

Extracción del parasol

- Manteniendo pulsado el botón de bloqueo del parasol (❶), gire el parasol en la dirección indicada (❷) y extráigalo del objetivo (❸).



- Podrá utilizar el mismo procedimiento cuando el parasol esté invertido.

Cuando el objetivo está instalado

La posición del enfoque podría cambiar si apaga la cámara y luego vuelve a encenderla después de enfocar. Si ha enfocado sobre una ubicación preseleccionada mientras espera que su sujeto aparezca, se recomienda no apagar la cámara hasta capturar la imagen.

Cámaras con luces de ayuda de AF

El objetivo o el parasol podrían bloquear la iluminación de la luz de ayuda de AF de la cámara.

- Para obtener la información más reciente sobre el uso del objetivo con cámaras con luces de ayuda de AF integradas, visite el siguiente sitio web.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Uso del objetivo en cámaras con flash incorporado

Aparecerán sombras en las fotos en las que la luz proveniente del flash incorporado sea oscurecida por el objetivo o el parasol. Retire el parasol antes de disparar. Sin embargo, tenga en cuenta que en función de la distancia focal del objetivo y de la distancia hasta el sujeto, es posible que aparezcan sombras incluso si se extrae el parasol del objetivo.

- Aparecerán sombras en las fotos realizadas al montar este objetivo en una cámara Z 50.
- Para obtener la información más reciente sobre las distancias focales y las distancias al sujeto en las que no aparecerán sombras en las fotos capturadas con un flash incorporado, visite el siguiente sitio web.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

Precauciones de uso

- No levante ni sujete el objetivo o la cámara usando solo las tapas del objetivo o el parasol.
- Mantenga los contactos de CPU limpios.
- Si se daña la junta de goma de montaje del objetivo, deje de usarlo inmediatamente y lleve el objetivo al servicio técnico autorizado de Nikon para repararlo.
- Vuelva a colocar las tapas del objetivo cuando no utilice el objetivo.
- No deje el objetivo en lugares con mucha humedad o en aquellos lugares en los que pueda estar expuesto a la humedad. El óxido en los mecanismos internos puede producir daños irreparables.
- No deje el objetivo junto a llamas o en un lugar extremadamente caliente. El calor extremo podría dañar o deformar el exterior del plástico reforzado.
- Los cambios rápidos de temperatura pueden provocar condensación dañina dentro y fuera del objetivo. Antes de transportar el objetivo de un ambiente frío a otro caliente o viceversa, colóquelo en una bolsa o estuche de plástico para atenuar el cambio de temperatura.
- Se recomienda colocar el objetivo en su funda para protegerlo de arañazos durante el transporte.

Cuidado del objetivo

- Retirar el polvo es, por norma general, suficiente para limpiar las superficies de cristal del objetivo.
- Las manchas grasientas, las huellas dactilares y otras manchas pueden eliminarse de la superficie del objetivo con un paño de algodón suave y limpio o con papel de para objetivos de terceros ligeramente humedecido con una pequeña cantidad de etanol o limpiador de objetivo. Limpie con cuidado desde el centro hacia el exterior con movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni de tocar el objetivo con los dedos.
- Nunca use solventes orgánicos como el disolvente de pintura o benceno para limpiar el objetivo.
- Los filtros de color neutro (NC) (disponibles por separado) y similares pueden usarse para proteger el elemento del objetivo delantero.
- No guardar con bolas antipolilla de naftalina o de alcanfor o bajo la luz directa del sol. Si no va a utilizar el objetivo durante un período prolongado de tiempo, guárdelo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho y corrosión.

Accesorios

Accesorios suministrados

- Tapa del objetivo LC-82B (tapa frontal)
- Tapa del objetivo LF-N1 (tapa posterior)
- Parasol HB-94
- Estuche para objetivo CL-C2

Uso del estuche para objetivo

- El estuche está diseñado para proteger el objetivo contra arañazos, no contra caídas u otros impactos físicos.
- El estuche no es resistente al agua.
- El material utilizado en el estuche puede desvanecerse, desteñir, estirar, encoger o cambiar de color al frotarlo o mojarlo.
- Limpie el polvo con un cepillo suave.
- El agua y las manchas pueden limpiarse de la superficie con un paño suave y seco. No utilice alcohol, benceno, diluyente ni ningún otro producto químico volátil.
- No lo guarde en lugares expuestos a la luz directa del sol o a altas temperaturas o humedad.
- No use el estuche para limpiar la pantalla o los elementos del objetivo.
- Preste atención para evitar que el objetivo se caiga del estuche durante el transporte.

Material: Poliéster

Accesorios compatibles

Filtros con rosca de 82 mm

Filtros

- Utilice únicamente un filtro cada vez.
- Retire el parasol antes de colocar filtros o de girar los filtros polarizadores circulares.

Especificaciones

Montura	Montura Z de Nikon
Distancia focal	50 mm
Diafragma máximo	f/1.2
Construcción de objetivo	17 elementos en 15 grupos (incluyendo 2 elementos ED, 3 elementos asféricos y elementos con revestimientos de ARNEO y nanocristal)
Ángulo de visión	• Formato FX: 47° • Formato DX: 31° 30′
Sistema de enfoque	Sistema de enfoque interno
Distancia de enfoque mínima	0,45 m (1,48 pies) desde el plano focal
Relación de reproducción máxima	0,15×
Cuchillas del diafragma	9 (apertura de diafragma redondeada)
Alcance de diafragma	f/1.2 – 16
Tamaño de accesorio del filtro	82 mm (P = 0,75 mm)
Dimensiones	Aprox. 89,5 mm/3,6 pulg. de diámetro máximo × 150 mm/6 pulg. (distancia hasta el extremo del objetivo desde la pletina de montaje del objetivo de la cámara)
Peso	Aprox. 1090 g (2 lb 6,5 oz)

Nikon se reserva el derecho de cambiar el aspecto, las especificaciones y el rendimiento de este producto en cualquier momento y sin previo aviso.

Kr 사용설명서

이 제품을 사용하기 전에 본 지침을 주의해서 읽으십시오. 카메라 설명서도 참조해야 합니다.

- 이 렌즈는 Nikon Z 마운트가 장착된 미러리스 카메라 전용입니다.
- 카메라 펌웨어를 최신 버전으로 업데이트하십시오. 이전 버전에서는 카메라가 렌즈를 올바르게 감지하지 못해 기능 일부를 사용하지 못하는 경우가 있습니다. 아래 URL의 Nikon 다운로드 센터에서 최신 버전의 카메라 펌웨어를 다운로드할 수 있습니다.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

안전상의 주의

제품이 손상되거나 사용자나 타인이 상해를 입지 않도록 제품을 사용하기 전에 "안전상의 주의"에 나와 있는 모든 내용을 읽으십시오.

안전 지침은 모든 사용자가 읽을 수 있는 곳에 보관하십시오.

⚠ **경고:** 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 사망이나 심각한 상해를 입을 수 있습니다.

⚠ **주의:** 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 상해를 입거나 제품이 손상될 수 있습니다.

⚠ 경고

- **이 제품을 분해하거나 개조하지 마십시오.**
  떨어뜨리거나 다른 사고로 인해 노출된 내부를 만지지 마십시오.
  이 주의사항을 지키지 않으면 감전이나 다른 상해를 입을 수 있습니다.
- **제품에서 연기가 나거나 제품이 뜨겁거나 이상한 냄새가 나는 등 이상 징후가 발견되면 카메라 전원을 즉시 분리하십시오.**
  계속 사용할 경우 화재가 발생하거나 화상 또는 다른 상해를 입을 수 있습니다.
- **건조한 곳에 보관하십시오.**
  젖은 손으로 만지지 마십시오.
  이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 감전될 수 있습니다.
- **프로판, 가솔린, 에어로졸과 같은 가연성 가스 또는 분진이 있을 경우에는 제품을 사용하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 폭발이나 화재가 발생할 수 있습니다.
- **렌즈를 통해 태양이나 다른 밝은 광원을 직접 쳐다보지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 시력이 손상될 수 있습니다.
- **어린이의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다. 또한 작은 부품을 잘못 삼키면 질식될 위험이 있습니다. 어린이가 부품을 삼켰을 경우 즉시 응급 처치를 해야 합니다.
- **극고온이나 극저온 장소에서는 맨손으로 만지지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 화상이나 동상을 입을 수 있습니다.

⚠ 주의

- **렌즈를 태양이나 다른 강한 광원을 향하게 두지 마십시오.**
  렌즈를 통해 초점이 모인 빛으로 화재가 발생하거나 제품 내부가 손상될 수 있습니다. 역광을 받는 피사체를 촬영할 때는 태양을 프레임에서 충분히 멀리 떨어뜨려 두십시오. 태양이 프레임 가까이에 있을 경우 태양광이 카메라 내부에 초점을 형성해 화재가 발생할 수 있습니다.
- **밀폐된 자동차나 직사광선이 비치는 곳과 같이 온도가 매우 높은 장소에 장시간 제품을 노출하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 제품이 고장 날 수 있습니다.
- **삼각대 또는 유사한 액세서리가 설치된 상태에서 카메라 또는 렌즈를 이동하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다.

렌즈 사용하기

렌즈의 부품: 이름 및 기능

이 시트의 왼쪽 가장자리에 있는 그림을 참조하십시오.

①	렌즈 후드 장착 마크	렌즈 후드를 부착할 때 사용합니다.	D 참조
②	고무 그립	—	—
③	초점 링	수동 초점용으로 사용하십시오. • 자동 초점을 사용하여 초점을 맞출 때 셔터 버튼을 반누름한 상태에서 링을 회전시키면 수동으로 초점을 조정할 수 있습니다. 초점을 조정한 후에는 셔터 버튼을 완전히 눌러 촬영합니다.	—
④	렌즈 정보 패널	초점 거리, 피사계 심도 및 기타 정보를 확인합니다.	B, C 참조
⑤	조절 링	카메라를 사용하여 할당된 [조리개] 또는 [노출 보정]과 같은 설정을 조정하려면 돌립니다. 자세한 내용은 카메라 설명서의 [사용자 정의 제어 설정], [사용자 제어 설정] 또는 [사용자 제어 설정(촬영)]의 설명을 참조하십시오.	—
⑥	렌즈 장착 마크	렌즈를 카메라에 장착할 때 사용합니다.	A 참조
⑦	렌즈 장착 고무 가스켓	—	—
⑧	CPU 접촉부	카메라와 데이터를 주고 받는 데 사용됩니다.	—
⑨	L-Fn 버튼	카메라를 사용하여 할당된 기능을 수행하려면 누릅니다. 자세한 내용은 카메라 설명서의 [사용자 정의 제어 설정], [사용자 제어 설정] 또는 [사용자 제어 설정(촬영)]의 설명을 참조하십시오.	—
⑩	표시전환 버튼	설정을 저장하거나 렌즈 정보 표시에 표시된 정보를 선택합니다.	B, C 참조
⑪	초점 모드 스위치	초점 모드를 선택하십시오. • A: 자동 초점 • M: 수동 초점 선택한 설정에 관계없이 카메라 컨트롤을 사용하여 수동 초점 모드를 선택했다면 초점을 수동으로 조정해야 합니다.	—
⑫	렌즈 후드	렌즈 후드는 플레어나 고스트 현상을 초래할 우려가 있는 미광을 차단합니다. 렌즈를 보호하는 역할도 합니다.	D 참조
⑬	렌즈 후드 잠금 마크	렌즈 후드를 부착할 때 사용합니다.	D 참조
⑭	렌즈 후드 정렬 마크	렌즈 후드를 부착할 때 사용합니다.	D 참조
⑮	렌즈 후드 잠금 해제 버튼	렌즈 후드를 제거할 때 사용합니다.	D 참조
⑯	렌즈 캡 (앞캡)	—	—
⑰	렌즈 캡 (뒷캡)	—	—

A 부착 및 제거

렌즈 장착

1. 카메라의 전원을 끄고 바디 캡을 제거한 다음 렌즈 뒷 커버를 분리합니다.
2. 렌즈의 장착 마크와 카메라 본체의 장착 마크가 일치되도록 카메라 본체에서의 렌즈 위치를 조정합니다. 그런 다음 렌즈가 딸깍 소리를 내며 제자리에 들어갈 때까지 시계 반대 방향으로 돌려줍니다.

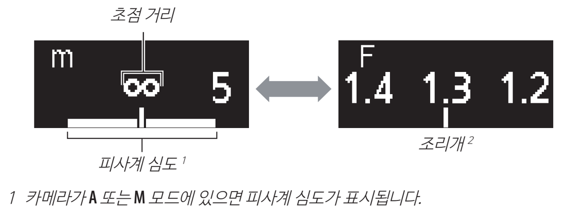
렌즈 제거

1. 카메라 전원을 끕니다.
2. 렌즈 릴리즈 버튼을 계속 누른 상태로 렌즈를 시계 방향으로 돌립니다.

B 렌즈 정보 패널

렌즈를 카메라에 연결하고 카메라를 켜면 렌즈 정보 패널이 켜집니다.

- 그림과 같이 렌즈 표시전환 버튼을 눌러 디스플레이를 순환합니다.



1 카메라가 A 또는 M 모드에 있으면 피사계 심도가 표시됩니다.
2 조리개는 카메라가 A 또는 M 모드일 때만 표시됩니다. 다른 모드의 디스플레이가 그림에 표시됩니다.

- 초점 모드 스위치를 사용하도록 선택하면 초점 모드(AF 또는 MF)가 잠시 표시됩니다.
- 카메라 대기 타이머가 만료되거나 약 10초 동안 렌즈가 작동되지 않으면 패널이 자동으로 꺼집니다. 디스플레이를 다시 활성화하려면 표시전환 버튼을 누르십시오.

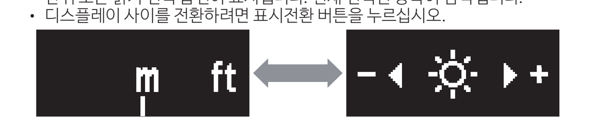
렌즈 정보 패널
렌즈 정보 패널에 표시된 초점 거리, 피사계 심도 및 기타 정보는 근사치일 뿐입니다.

불규칙 보케
고속 셔터 속도 및/또는 넓은 조리개를 사용하면 보케 형태의 불규칙성을 발견할 수 있습니다. 느린 셔터 속도 및/또는 높은 조리개 값을 선택하면 효과를 완화할 수 있습니다.

C 패널 옵션

아래 단계를 따라 미터(m) 또는 피트(ft)에서 초점 거리 단위를 선택하거나 렌즈 정보 패널 밝기를 조정하십시오.

1. 설정을 보려면 표시전환 버튼을 길게 누르십시오.
   - 단위 또는 밝기 선택 옵션이 표시됩니다. 현재 선택된 항목이 깜박입니다.
   - 디스플레이 사이를 전환하려면 표시전환 버튼을 누르십시오.



2. 렌즈 조절 링을 사용하여 설정을 선택하십시오.

단위
- 미터(m) 또는 피트(ft)에서 선택하려면 조절 링을 회전하십시오.

밝기
- "+"(밝게) 또는 "–"(어둡게) 방향으로 조절 링을 회전하십시오.
- 6 레벨의 밝기에서 선택하십시오.
- 렌즈 정보 패널을 끄려면 "–" 방향의 링이 ☼ 아이콘에서 ☼ 아이콘으로 변경될 때까지 회전하십시오.

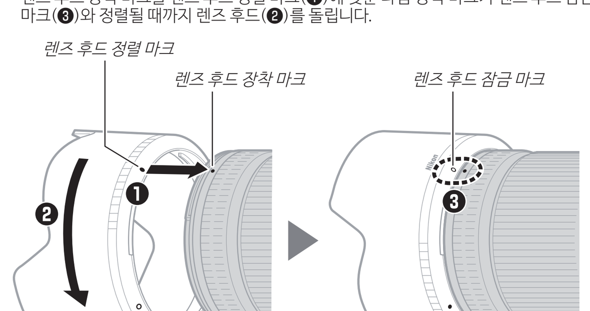
- 변경 사항을 저장하고 디스플레이를 전환하려면 표시전환 버튼을 누르십시오.
- 렌즈 컨트롤을 사용하여 약 5초 동안 아무 작업도 수행하지 않으면 디스플레이에서 패널 옵션이 사라집니다. 모든 변경 사항이 손실됩니다.

3. 렌즈 표시로 되돌아가려면 표시전환 버튼을 길게 누르십시오.
   - 밝기에 대해 ☼ 을 선택하면 렌즈 정보 패널이 꺼집니다. 디스플레이를 다시 켜려면 표시전환 버튼을 길게 누르십시오.

D 렌즈 후드 부착 및 제거

렌즈 후드 연결

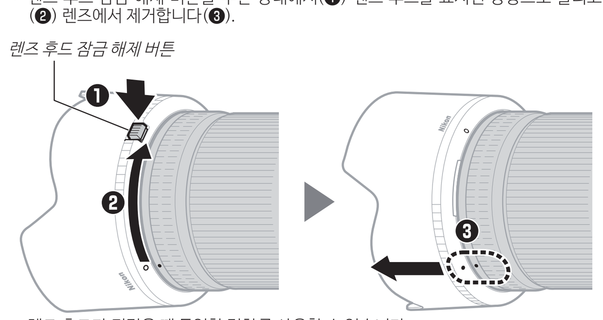
- 렌즈 후드 장착 마크를 렌즈 후드 정렬 마크(❶)에 맞춘 다음 장착 마크가 렌즈 후드 잠금 마크(❸)와 정렬될 때까지 렌즈 후드(❷)를 돌립니다.



- 전면을 너무 세게 잡으면 렌즈 후드를 부착하거나 제거하기가 어렵습니다. 렌즈 후드를 회전시킬 때는 베이스에서 렌즈 후드 정렬 마크(●) 주변을 잡으십시오.
- 사용하지 않을 때는 렌즈 후드를 뒤집어 렌즈에 장착할 수 있습니다.

렌즈 후드 분리

- 렌즈 후드 잠금 해제 버튼을 누른 상태에서(❶) 렌즈 후드를 표시된 방향으로 돌리고(❷) 렌즈에서 제거합니다(❸).



- 렌즈 후드가 뒤집을 때 동일한 절차를 사용할 수 있습니다.

렌즈가 부착된 경우

초점을 맞춘 후 카메라를 껐다가 다시 켜면 초점 위치가 변경될 수 있습니다. 피사체가 나타나기를 기다리면서 미리 선택한 위치에 초점을 맞춰뒀다면 화상을 촬영하기 전까지는 카메라를 끄지 않는 것이 좋습니다.

AF 보조광이 장착된 카메라

렌즈 또는 렌즈 후드가 카메라 AF 보조광의 빛을 차단할 수 있습니다.

- AF 보조광이 내장된 카메라에서 렌즈를 사용하는 방법에 대한 최신 정보는 아래 사이트를 참조하십시오.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

내장 플래시가 장착된 카메라에서 렌즈 사용

내장 플래시의 빛이 렌즈 또는 렌즈 후드로 가려진 사진에는 그림자가 나타납니다. 촬영하기 전에 렌즈 후드를 제거하십시오. 그러나 렌즈 초점 거리와 피사체와의 거리에 따라 렌즈 후드를 제거하더라도 그림자가 나타날 수 있습니다.

- 이 렌즈를 Z 50에 장착하면 촬영한 사진에 그림자가 나타납니다.
- 내장 플래시로 촬영한 사진에 그림자가 나타나지 않는 초점 거리 및 피사체 거리에 대한 최신 정보는 아래 사이트를 참조하십시오.

https://downloadcenter.nikonimglib.com/

사용 시 주의사항

- 렌즈 캡이나 렌즈 후드만 사용하여 렌즈 또는 카메라를 들거나 잡지 마십시오.
- CPU 접촉부를 깨끗하게 유지하십시오.
- 렌즈 장착 고무 가스켓이 손상된 경우에는 즉시 사용을 중단하고 니콘 서비스 지정점에 렌즈 수리를 의뢰하여 주십시오.
- 렌즈를 사용하지 않을 때는 렌즈 캡을 닫으십시오.
- 습한 장소나 수분에 노출될 수 있는 곳에 렌즈를 두지 마십시오. 내부 장치에 녹이 슬면 복구가 불가능한 손상을 입을 수 있습니다.
- 렌즈를 불 옆이나 기타 매우 뜨거운 장소에 두지 마십시오. 열이 심하게 발생할 경우 강화 플라스틱 외관이 손상되거나 뒤틀릴 수 있습니다.
- 온도가 급격히 변하면 렌즈 내부와 외부에 결로 현상이 발생할 수 있습니다. 따뜻한 곳에서 추운 장소로 또는 그 반대로 렌즈를 옮기기 전에 가방이나 플라스틱 케이스에 넣어 온도 변화를 늦추십시오.
- 렌즈에 흠집이 생기지 않도록 렌즈를 케이스에 넣어 운반하는 것이 좋습니다.

렌즈 관리

- 일반적으로 렌즈의 유리면을 청소할 경우 먼지만 제거하면 됩니다.
- 얼룩, 지문 및 기타 유성 얼룩은 부드럽고 깨끗한 면직물 또는 소량의 에탄올이나 렌즈 클리너를 살짝 적신 타사 렌즈 청소용 티슈를 사용하여 렌즈 표면에서 제거할 수 있습니다. 손가락으로 렌즈를 만지지 않도록 주의하면서 스미어가 남지 않도록 중심에서 바깥쪽으로 부드럽게 닦아줍니다.
- 절대로 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용제를 사용하여 렌즈를 닦지 마십시오.
- 뉴트럴 컬러(NC) 필터(별매) 등을 사용하여 전면 렌즈를 보호합니다.
- 나프타나 캠퍼 제충제 또는 직사광선에 보관하지 마십시오. 렌즈를 장기간 사용하지 않을 경우 곰팡이와 녹을 방지하기 위해 서늘하고 건조한 곳에 보관하십시오.

액세서리

제공되는 액세서리

- 렌즈 캡 LC-82B (앞캡)
- 렌즈 캡 LF-N1 (뒷캡)
- 렌즈 후드 HB-94
- 소프트 렌즈 케이스 CL-C2

소프트 렌즈 케이스 사용

- 이 케이스는 렌즈에 흠집이 나지 않도록 보호하기 위한 것으로 떨어뜨리거나 다른 물리적인 충격으로부터 보호하기 위한 용도는 아닙니다.
- 이 케이스는 방수가 되지 않습니다.
- 케이스에 사용된 재료는 문지르거나 젖은 상태일 때 색이 바래거나, 흘러내리거나, 늘어나거나, 수축되거나, 변색될 수 있습니다.
- 먼지는 부드러운 솔을 이용해 제거하십시오.
- 부드럽고 마른 천으로 표면에 묻은 물기나 얼룩을 닦아줍니다. 알코올, 벤젠, 시너 또는 기타 휘발성 화학 물질은 사용하지 마십시오.
- 직사광선이나 고온 다습한 장소에 보관하지 마십시오.
- 케이스를 사용하여 모니터 또는 렌즈 구성을 닦지 마십시오.
- 운반 중에 렌즈가 케이스에서 빠지지 않도록 주의하십시오.

소재: 폴리에스테르

호환 액세서리

82mm 스크류식 필터

필터

- 필터는 한 번에 한 개씩만 사용하십시오.
- 필터를 부착하거나 원편광 필터를 돌리려면 먼저 렌즈 후드를 제거하십시오.

사양

마운트	Nikon Z 마운트
초점 거리	50mm
최대 조리개값	f/1.2
렌즈 구성	15군 17매(ED 렌즈 2매, 비구면 렌즈 3매, Nano Crystal 및 ARNEO 코트 렌즈 포함)
화각	• FX 포맷: 47° • DX 포맷: 31° 30′
포커싱 시스템	IF 방식
최단 초점 거리	초점면에서 0.45m
최대 촬영 배율	0.15×
조리개 날	9매(원형 조리개)
조리개 범위	f/1.2 – 16
필터 부착 크기	82mm(P=0.75mm)
크기	최대 직경 약 89.5mm×150mm(카메라 렌즈 장착면에서 렌즈 끝까지의 거리)
무게	약 1090g

Nikon은 언제든지 예고 없이 제품의 외관, 사양, 성능을 변경할 수 있습니다.

© 2020 Nikon Corporation